

令和7年度 指定管理者モニタリング結果及び評価シート

評価期間 令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

施設状況

施設名称	市民交流プラザ及びコスモスホール	所管課	協働推進課
指定管理者名	毎日興業株式会社	施設分類	市民文化系施設（集会施設）
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日	利用料金制導入	一部利用料金制（利用料金及び指定管理料）
導入年月日	平成24年4月1日	指定回数	市民交流プラザ4回、コスモスホール4回
施設設置目的	《市民交流プラザ》市民の幅広い活動と人とのふれあいや世代間の交流などの様々な市民交流活動を通じて、活力ある地域社会づくりを進めることを目的とする。 《コスモスホール》市民の文化活動及び余暇活動その他の市民活動の促進を図り、市民福祉の増進に寄与することを目的とする。		
施設概要	【開設】《市民交流プラザ》平成12年5月、《コスモスホール》平成11年7月 【敷地面積・延床面積】《市民交流プラザ》5,714.32㎡・1,839.20㎡、《コスモスホール》495.00㎡・252.88㎡ 【主な施設】《市民交流プラザ》多目的ホール・展示ルーム・会議室・音楽練習室・軽体操室ほか、《コスモスホール》多目的ホール		
管理運営の基本方針	地域コミュニティの増進を図るため、市民に対しより開かれた身近な施設となるような運営を行い、集客力の向上を図る。また、利用者が世代を超えて交流のできる、地域に根ざした施設となることを目指す。		
指定管理者の主な業務	(1)市民交流プラザの管理・運営に関すること (2)コスモスホールの管理・運営に関すること (3)その他施設の管理に関すること (4)自主事業に関すること		

評価項目

- 【評価基準】 5：指定管理者のノウハウや努力等により、要求水準を大きく上回っている場合
4：要求水準を上回っている場合
3：要求水準を満たしている場合
2：要求水準を下回っている場合
1：要求水準を大きく下回る場合（改善指導が必要）

1 施設の設置目的の達成に関する取組

施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか		評価
管理運営状況	指定管理者として4期目の2年目である。引き続き、市民交流プラザ及びコスモスホールの知名度の向上を目的としたイベント開催や自主事業教室の拡充を図り、稼働率の向上及び来館入場者数の増加に努めている。	3
区分	具体的な取組の状況・実績	
市民交流活動の推進	・自主事業として、教室や講習会を全47件実施し、年間合計1,024回を開講、延べ10,928人が参加した。 ・「フクトピアチャリティフェスタ」では、ふじみ野市誕生20周年を記念しクイズラリーを行ったほか、城北埼玉高校の鉄道研究会に協力していただき、鉄道模型コンテストに出品した作品を借りて展示を行うなど、来場者が楽しめるような市民交流活動の推進を図った。 ・ロビーに自主事業関連スペースを設置し、チラシやパンフレットを来場者の目に留まるように工夫して配布を行った。 ・コミュニティ施設で行う自主事業の付加価値を十分に理解した講座を計画している。	
地域社会の活性化	市内在住者の雇用及び市内事業者の活用、市内事業者からの物品調達など優先的に活用しよう心がけている。新規講座の立ち上げの際には、ふじみ野市で活動実績のある講師を公募し、地域の人材を活用している。令和7年度は、「はーとふるコンサート」において市内の農家と連携しB級品の野菜販売を同時開催するなど、地域連携及び地域貢献を行っている。	
市民福祉の増進	自動販売機及び市民交流プラザで販売しているふじみんグッズの売り上げの一部を彩の国コミュニティ協議会及び子ども食堂応援寄付金として、寄付を行っている。	

2 指定管理者の健全性

団体の財務状況や組織体制は安定していて、施設管理を継続的、安定的に行うことができるか		評価
外部専門家からの指摘事項の概要	自己資本比率46.7%で良好。キャッシュフローも問題なし。令和7年3月期も前期同様に売上高、利益ともに順調に推移。特に問題はなし。総じて、前期と同様に、内容は良好。	3
その他特記事項		

3 施設の有効活用

施設利用状況	利用区分等	予定（計画・目標） 単位	利用実績 単位	対前年比	年度目標達成率	評価
	市民交流プラザ年間利用人数	90,000人	80,010人	100.3%	88.9%	
	コスモスホール年間利用人数	10,000人	8,910人	120.6%	89.1%	
	(特記事項) ・市民交流プラザ対前年比 利用人数(79,505人→80,010人)、利用件数(4,211件→4,471件)、稼働率(49.6%→52.6%) ・コスモスホール対前年比 利用人数(7,386人→8,910人)、利用件数(524件→709件)、稼働率(49.9%→71.0%)					
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及びその理由		
	市指定事業	なし	追加事業	なし		
			未実施事業	なし		
	自主事業	★定期教室 ネイティブ英会話、スペイン語講座、大人の為のアート教室、太極拳教室、ピラティス教室、整体・ヨガ教室、筋膜リリース教室、チベットヨガ教室、足ほぐし健康教室、空手教室、健康体操教室、のどを鍛えてアンチエイジング声活講座、唱歌と童謡を歌おう会、デザイン書道教室、歌って鳴らして健康音楽教室 ★不定期講座 シルバーアクセサリー教室、着物着付け教室、写経入門教室、エッグアート教室、ゆかた着付け教室、アイディア工作教室、マトリョーシカ絵付け体験教室、セラミックペインティング教室、夏の子供工作教室、ワークショップ、お試し講座、食品販売 ★イベント はーとふるコンサート		★未実施教室 エッグアート教室…人数が揃わず中止。		
利用サービス向上の取組	サービス向上のため、入り口付近にアンケートと回収ボックスを設置した。アンケートの集計結果はスタッフ全員で共有し、すぐに反映できるものは直ちに対応した他、エントランスに意見に対する回答を掲示した。					

4

4

4 利用者評価

区分	内容	評価
利用者の要望把握	(1) 利用者要望把握方法 お客様アンケートの実施	
	(2) 調査、会議等の内容 施設の使い易さ、館内外美観、スタッフ対応、近隣施設比較、その他自主事業に関する事など	
	(3) 調査、会議等の結果 令和7年度はアンケート総数965件を集計。自主事業の講座に関する回答については講師に共有し、講座の進行に役立てた。その他、設備員で修繕できるものは直ちに対応するなど運営に反映させ、協働推進課への報告を毎月行っている。	
利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価 施設の使い易さ：良い評価82.4% 普通の評価17.1% 悪い評価0.5% 館内外美観：良い評価89.0% 普通の評価10.7% 悪い評価0.3% スタッフ対応：良い評価89.0% 普通の評価11.6% 悪い評価0.0% 近隣施設比較：良い評価83.4% 普通の評価16.3% 悪い評価0.3%	3
	(2) 苦情・改善等の要望事項 【設備に関する意見】 コスモスホールのホワイトボードがグラつく。展示ルームの空調を調節できるようにしてほしい。展示用ボードが古くなっているので展示し易いものに替えて欲しい。 【運用に関する意見】 より幅広い自主事業を開催して欲しい。講座の料金を安価にしてほしい。 【利用方法に関する意見】 備品が定位置に戻っていない場合があるので注意してほしい。 【予約に関する意見】 公共施設予約システムの支払い方法を増やして欲しい。 【駐車場に関する意見】 駐車場・駐輪場に停められないことがある。 《対応措置》 貸出備品や設備に不具合が発生した際には、確認次第、職員の手による補修や交換を行った。また、駐輪場の白線を引き直し、利用者がより自転車や車を止めやすい環境を整備した。さらに、西公民館の閉鎖に伴い処分予定であった机や椅子、その他の備品を譲り受けることで更新を実施した。これらの取り組みにより、市と連携しながら施設の改善に努めた。	

5 事業収支

(単位：円)

事業収入	指定管理者収支（ 令和7年度 ）				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和7年度決算			令和6年度決算（前年度）	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
①指定管理 業務事業収支	収入	利用料金	8,230,000	利用料金	5,589,160	歳入	施設使用料	0	施設使用料	0	
		事業収入	0	事業収入	0		行政財産使用料	174,540	行政財産使用料	174,576	
		指定管理料	50,225,000	指定管理料	50,225,000		国庫支出金	0	国庫支出金	0	
		雑入	3,650,000	雑入	2,564,868		県支出金	0	県支出金	0	
		自主事業からの充当	2,698,000	自主事業からの充当	2,838,328		その他	80	その他	76	
		計	64,803,000	計	61,217,356		計	174,620	計	174,652	
	支出	人件費	29,780,000	人件費	27,699,849	歳出	修繕料	0	修繕料	0	
		消耗品費	909,000	消耗品費	1,135,673		保険料	99432	保険料	95,175	
		光熱費	19,653,000	光熱費	13,555,478		指定管理料	50,225,000	指定管理料	52,316,000	
		水道料金	942,000	水道料金	1,079,481		業務委託料	882,090	業務委託料	5,078,700	
		委託料	8,727,000	委託料	8,027,237		土地・建物賃借料	0	土地・建物賃借料	0	
		賃借料	1,255,000	賃借料	3,694,968		その他	73,700	その他	116,721	
		通信費	947,000	通信費	1,309,222						
		保険料	162,000	保険料	147,518						
		修繕費	695,000	修繕費	626,921						
		事業費（市指定事業）	0	事業費（市指定事業）	0						
		公租公課	233,000	公租公課	4,947						
		一般管理費（本社経費等）	1,500,000	一般管理費（本社経費等）	1,647,035						
	計	64,803,000	計	58,928,329	計	51,280,222	計	57,606,596			
	収支	0		2,289,027		差引	△ 51,105,602		△ 57,431,944		
	②市への納付金 ※納付金がある施設のみ	市への納付金	支出	0	支出	0					
	③最終収支 （①－②）	収支	0		2,289,027						
●自主事業 収支	自主事業収支	収入	10,575,700	収入	10,504,301						
		支出	7,876,800	支出	6,169,546						
		自主事業収支	2,698,900	自主事業収支	4,334,755						
分析	人件費比率【人件費／指定管理者事業支出】								47.0%		
	事業収支における経営分析			計画額に対して、利用料金収入67.91%と低調に推移したが、自主事業の収益が計画額より大幅に増加したことにより、2,289千円の利益を確保した。自主事業だけでなく、光熱水費等も計画額に対して低く推移したことで利益が大幅に確保できた。							
	一般管理費が、計画額と実績額で異なる理由			一般管理費の内訳は、旅費交通費・支払時の振込手数料・宣伝広告費等であるため、計画額と多少のずれが生じる。							

6 管理運営全般

※すべて「適」で「3」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容		適否欄	評価
市との連携	1 市への報告、連絡、相談又は協議が適切に行われたか		適	3
	2 市からの指示等に対し適切な対応が図られたか			
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が適正で有効に配置されているか		適	
	配置実績	施設責任者として館長が1名、副館長が2人配置されている。設備員3人、受付スタッフ4人、市民交流プラザ及びコスモスホールの清掃スタッフが12人、警備スタッフが2人の配置である。		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		適	
	2 利用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		適	
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		適	
	2 備品は台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか			
その他	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		適	
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが適切な時期に提出されたか			
特記事項				

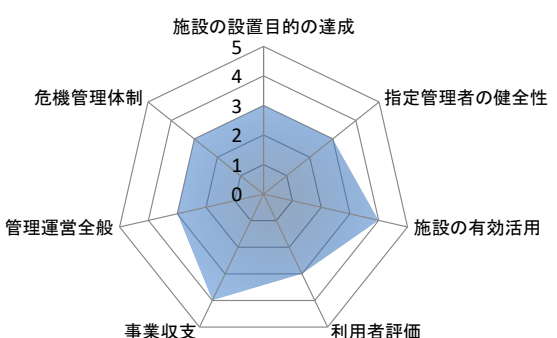
7 危機管理体制

※すべて「適」で「3」。1箇所でも「否」の場合は「1」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
安全対策	1 危機管理マニュアルが整備されているか	適	3
	2 危機管理マニュアルの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	適	
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	適	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	適	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		
特記事項			

総合評価

【総合評価】 A:とても優れている／B:優れている／C:適正である／D:努力が必要である／E:改善が必要である

評価項目		評価	総合評価		市民文化系施設（集会施設）
総合評価	施設の設置目的の達成	3	B		
	指定管理者の健全性	3			
	施設の有効活用	4			
	利用者評価	3			
	事業収支	4			
	管理運営全般	3			
	危機管理体制	3			
評価理由		令和7年度においては、自主事業による収入の大幅な増加により、利益の確保が実現したことから、指定管理者としての健全性を高く評価した。また、節電の呼びかけ等エネルギー削減に取り組み、光熱水費の削減に繋げており、この点も評価した。さらに、幅広い自主事業によって、当施設の知名度向上に寄与するとともに、空き部屋を有効活用することで施設の効率的な運営を実現している点も高く評価する。本年度は、令和6年度から令和10年度までの指定管理期間の2年目にあたり、提案内容に基づき、安心・安全を最優先とした施設運営が行われた。令和8年度以降についても、さらなる創意工夫を凝らし、より質の高い運営を期待する。			
取組・改善案等	前年度からの課題・改善事項		実施状況		次年度へ向けての目標・取組・改善事項
	①安心安全な施設の管理運営を行う。 ②若者向けのイベントや講座を開催する。		①施設設備の点検や補修を日常的に行い、清潔で安全な環境を維持していることから、目標を実施できている。 ②夏の子ども教室を開催し参加者に好評を得た。今後も魅力的な自主事業の実施を期待する。		①年配の職員が増えているので、利用者だけでなく職員においても事故や怪我の無いよう安全対策を徹底する。 ②フリースペースで販売する物品のラインナップを充実させ、利用者のニーズに応える環境づくりを目指し、さらなる満足度向上を図る。

指定管理者自己評価	
(1) 評価期間の取組に対する評価	
①サービス向上に向けての取組	
・提案事項の音楽練習室の音響機器の更新及びWi-Fi設備の拡充を実施した。現在は市民交流プラザ全室でWi-Fi使用可となっている。 ・情報発信ツールとして「みんなの！ふじみ野」を早速取り入れ、イベントや自主事業の紹介に活用している。 ・はーとふるコンサートを実施した際、市内の農家と連携し野菜販売を行った。	
②業務の効率化に対する取組	
・設備の記録用書類のデータ入力効率化を図った。 ・受付台帳を見直し、新公共施設予約システムに合ったものを再度作成した。 ・本社経理と公共施設予約システム変更に伴うクレジット決済などの入金事務処理を実施した。 ・公共施設予約システムの更新に伴い、受付業務の勉強会を随時実施した。	
③その他	
・職員の能力向上を目指して、研修会や勉強会の実施を通じてスキルアップを図り、利用者に質の高いサービスを提供する体制を整えた。 ・施設運営において省エネルギーの促進を行い、環境への負担軽減を図った。 ・利用者が快適に過ごせるよう、定期的な清掃や補修作業を徹底し、施設内外の環境を整えた。	
(2) 管理業務実施上の課題	
・近隣施設との差別化が図れない。 ・新規利用者の確保が難しい。 ・経年劣化に伴う修繕の増加が懸念される。	
(3) 次年度以降の取組	
・世代間交流のできる講座を開拓する。 ・自主事業の充実を図る。 ・市民の皆さんに市民交流プラザ及びコスモスホールは楽しい場所と思っていただけるよう、いろいろな講座やイベントを取り入れる。	